新執行部代表挨拶

フード連合会長　江森孝至

本大会で退任された12名の方々にこれまでの活動に対して御礼を申し上げます。とりわけ渡邉前会長は、フード連合結成以来９年間にわたって４組織が一つになったフード連合を産別のトップとして引っ張っていただきました。まさにフード連合の基盤・礎を築いていただきました。４つの組織の歴史や組織風土が違うなかで、「顔合わせ」「心合わせ」「力合わせ」にご苦労されたと思います。新執行部になって運動が後退したと言われないように、一歩でも二歩でも前に進めるよう全力をあげたいと思います。

フード連合は、来年 11 月で結成 10 周年を迎えます。本日選出していただいた執行部は“これまでの 10 年”から“これからの 10 年”にむかってバトンを引き継ぐ、橋渡し的な役割を担うことになります。“これからの 10 年”に向かって組織・運動の基盤づくりをやっていかなければなりません。

“変化の時代”には均一化ではなく、異質なものも抱え込む“組織としての度量”が必要だと思います。そうした組織としての度量が“変化の時代”を生きる知恵を生み出し、組織の活力を引き出すことにつながると思います。

大いに議論し、みんなで議論して決めたことはみんなで守るという組織の風土を作っていきたいと思います。

決定した運動方針の最重要課題が「組織の拡大」です。食品製造業で働く労働者は 132 万人と言われています。「食」に関わるすべての労働者を視野に入れて組織の拡大を進め、“食の専門店”としての産別をめざして行きたいと思います。

運動方針は執行部だけで実現できるものではありません。全国の仲間と単組の皆さんの協力と参加が不可欠です。

新執行部に対する御支援とご協力をお願いいたします。

ー以　上ー